

# 辻堂地区福祉だより



第77号

◆ 辻堂地区 ◆  
 面積 4.377km<sup>2</sup>  
 人口総数 44,207人  
 世帯数 19,535世帯  
 2024年6月1日現在

発行/辻堂地区社会福祉協議会 編集/広報部会 事務局/辻堂市民センター Tel.34-8661

## おたのしみ昼食会

今日のメニューはなにかな…とってましたのしみです！

**いただきます！** 大きく元気な声が部屋中に響きます。辻堂市民センター2階談話室からのようです。これから“おたのしみ昼食会”の始まりです。“おたのしみ昼食会”は辻堂地区社会福祉協議会による行事の一つで、地域を4つに分けて年8回開催しており、辻堂地区にお住まいで75歳以上のお一人暮らしの方を対象にご参加頂いています。お一人暮らしの方が外へ出かけ、参加者の皆さんとお話ししながら昼食を囲み、楽しいひと時を過ごす機会をつくる、そんな昼食会です。

昼食会の開始前には、藤沢市の健康づくり課、高齢者支援課、辻堂東・西いきいきサポートセンターの協力による健康相談コーナーを設け、血压測定や日々の不安の相談をお受けし、皆様に大変よろこばれています。

ところで、この毎回の昼食会の食事はどの様に用意されているのでしょうか？ご協力を頂いているのは“辻堂地区昼食ボランティアの会”の40人余のボランティアの皆さんです。

メニュー考案、食材調達、そして当日の調理作業。辻堂市民センター調理室で、早朝からフル稼働での食事準備となります。ボランティアの皆さんには、本当に



みんなで楽しく、お食事の風景

感謝です！可愛い箸袋や食事の脇に置かれた献立カードなど、心のこもった楽しい昼食会を実現していただいています。

つい最近まで、コロナ感染症の防止のための対策が色々とりられてきましたが、令和5年度から従来どおりの昼食会ができるようになりました。参加者の方は、「一人暮らしでは作ることが出来ないような食事がおいしく食べられた。また来るのが楽しみだ」とおっしゃっていました。

高齢者のお一人暮らしの方々は、益々増えていきます。まずは健康第一です。元気な日々を永く続けられるように、お互い頑張りましょう。



調理ボランティアの皆さん、いつもありがとうございます！



食事前の健康相談の様子

# 辻堂地区総合防災訓練

## ～要支援者体験事業～

2023年11月26日（日）、辻堂小学校で辻堂地区総合防災訓練が行われました。その中で関係機関として、辻堂地区社会福祉協議会も要支援者体験事業の行事として参加しました。

ここでは、高齢者疑似体験と車いす操作訓練を実施しました。高齢者疑似体験は、視野を狭くするためゴーグルを着け、手と足に重りを装着させ、高齢者になりきって歩いてみるという体験のコーナーでした。そして車いす操作訓練は、二人一組となって、車いすの乗り方、乗らせ方を覚えていただき、あるコースを一周して帰ってくるというコーナーです。コースには坂道や段差のある箇所も含まれており、そこでの操作も体験してもらいました。

いずれも高齢者や障がい者になりきっての体験ですが、若い方や子どもたちにも体験してもらうことが出来



小さい子も頑張っていました！

ました。高齢者が歩いている時の不安な気持ちを少しでも理解していただけたら、この企画をした甲斐があったと思います。お互い助け合うことを大切にしましょう。



車いす体験。準備の様子



高齢者疑似体験の様子

**祝 百歳**

大正・昭和・平成・令和にわたる  
ご活躍に心から敬意を表し、  
お祝い申し上げます。

- 大八木 キヨ様 大正13年1月1日生
- 京塚 豊様 大正13年1月25日生
- 戸塚 喜代子様 大正13年2月2日生
- 掛川 正二様 大正13年2月17日生
- 征矢 君子様 大正13年3月20日生
- 田中 貞子様 大正13年3月20日生
- 佐藤 房子様 大正13年5月3日生

(2024年1月～2024年6月までの方)

不登校等に関する悩みについて気軽に語り合える場

**「かけはし」**

◆日時…第2・4金曜日 10時～12時

◆場所…辻堂西海岸2-1-17  
(辻堂市民センター和室)

◆対象…辻堂地区にお住まいで不登校等の子どもを持つご家族の方  
※不登校等の児童・生徒も利用できます。

◆参加費…無料

◆問い合わせ先…辻堂市民センター  
☎0466-134-8661  
fj-tsujic@city.fujisawa.lg.jp

問い合わせ…辻堂市民センター Tel 34-8661



辻堂地区社会福祉協議会  
会長 関口 望

### 辻堂地区社会福祉協議会会長ご挨拶

日本の「豊かさランキング(人間開発指数)」が昨年より2位下がって世界第24位(今年発表された国連報告)という発表をご存じですか。教育や所得水準で豊かさを測る国のランクですが、他の貧困国に比べるとそれなりのランクだと思います。しかしまだ日本でも貧困に喘いでいる低所得者や余裕のない生活をしている若い家庭があります。

誰でもが幸福な生活をしたいと願っていますので、政府もいろいろな支援策を打ち出していますが、まだまだ行き届きません。

また6月に発表された我が国の昨年出生数は過去最少(約72万人)、婚姻数も90年ぶりに下がり(47万組)、少子化と人口減少が加速しています。このような現況から政府は6月に少子化対策として、「子ども・子育て支援法」を成立させました。

政府が社会福祉政策を実施し、強い者が弱者を支え、多くのことをボランティア精神で行い全国民が豊かな生活をしていくのが理想です。

そして心も豊かにならなければ本当の幸福とは言えません。

### 令和6年度 定期総会

辻堂地区社会福祉協議会の定期総会を5月8日に辻堂市民センターにおいて開催いたしました。

コロナの猛威も弱まって、事業計画がコロナ禍前とほとんど同じように実施され、地域の方の喜ぶ声、うれしそうな顔が多くありました。

総会ではそのように実施された事業報告と決算報告をし、令和6年度の事業計画と予算案を提出して可決されました。コロナ感染が完全になくなることを願い、各種福祉事業、ふれあい事業に前向きに取り組んでいきたいと考えております。地域の皆様のご協力とご理解をよろしくお願いいたします。

#### 令和5年度 決算報告書(一般会計)

<b>(1) 歳入</b>		<b>(2) 歳出</b>	
会費	1,390,900円	事務費	185,303円
補助金	2,071,150円	ふれあい部会費	500,026円
交付金	527,000円	福祉部会費	3,431,466円
バザー売上金	472,355円	広報部会費	399,520円
参加者負担金	32,000円	協力費	400,000円
雑収入	9円	事業保険料	29,424円
繰入金	0円	視察研修費	49,603円
繰越金	851,700円	予備費	1,000円
繰入金	0円	繰出金	0円
繰越金	851,700円	繰越金	348,772円
<b>合計</b>	<b>5,345,114円</b>	<b>合計</b>	<b>5,345,114円</b>
			※348,772円は令和6年度へ

#### 令和6年度 予算(一般会計)

<b>(1) 歳入</b>		<b>(2) 歳出</b>	
会費	1,390,900円	事務費	295,000円
補助金	2,071,150円	ふれあい部会費	570,000円
交付金	527,000円	福祉部会費	3,450,000円
バザー売上金	470,000円	広報部会費	400,000円
参加者負担金	32,000円	協力費	400,000円
雑収入	178円	事業保険料	30,000円
繰入金	443,000円	視察研修費	30,000円
繰越金	348,772円	予備費	108,000円
<b>合計</b>	<b>5,283,000円</b>	<b>合計</b>	<b>5,283,000円</b>

**お知らせ**

**令和6年度行事予定**

#### ●福祉バス旅行

日程…8月20日(火)  
行き先…神奈川県立生命の星・地球博物館、  
かまぼこの里

#### ●地引網

日程…9月7日(土)  
場所…辻堂西海岸(五郎引網)  
家族とのふれあい事業として開催します。

#### ●敬老会

日程…9月25日(水)・26日(木)  
場所…辻堂市民センター  
今年は85歳以上の方が対象となります。  
※お祝品は88歳、90歳、95歳、99歳の方が対象です。

#### ●おたのしみ昼食会

ひとり暮らし高齢者を対象とした昼食会を開催するとともに、健康相談もあわせて実施します。

#### ●福祉バザー事業

日程…11月2日(土)・9日(土)・10日(日)  
※11月9日(土)・10日(日)は、公民館まつりと同時開催  
福祉バザーへのご寄贈をお願いいたします。  
このバザーの収益金は、地区の社会福祉活動に活用させていただきます。

#### ●要支援者体験事業

日程…11月24日(日)  
場所…藤沢市立浜見小学校  
辻堂地区総合防災訓練内において次のとおり実施します。

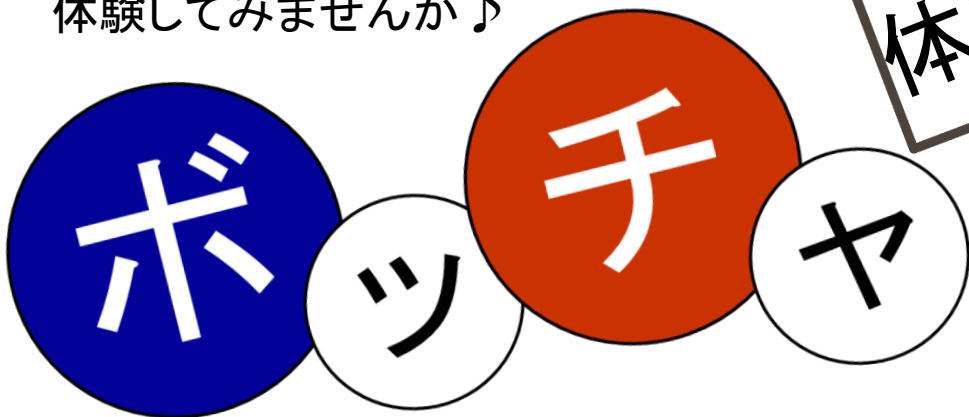
#### ●無料貸出を行っています。

①高齢者疑似体験 ②車いす操作訓練  
当協議会で購入した備品は、無料で貸出を行っています。地元のお祭りやレクリエーションの際には、ご活用ください。



家族やお友達みんな  
体験してみませんか♪

回覧



体験会



【日時】 2024年9月28日(土)  
午前10時から午前11時30分まで

【場所】 辻堂市民センター 2階体育室  
(藤沢市辻堂西海岸2-1-17)

※車でのご来場はご遠慮ください。

【参加費】 無料

【対象】 小学生以上

【定員】 36人

【持ち物】 水分補給のためのお飲み物・室内履き  
※動きやすい服装でお越しください。

【指導者】 浜見地区社会体育振興協議会  
高砂地区社会体育振興協議会

【申込み受付】

電子申請にて受付(右記の二次元コードからお申し込み下さい。)

**8月10日(土)~9月18日(水)**

※申込み多数の場合は抽選とさせていただきます。

※二次元コードでの電子申請が難しい方はお電話または窓口でも受け付けます。



昨年度開催のようす



お申込みはこちら  
(登録不要)

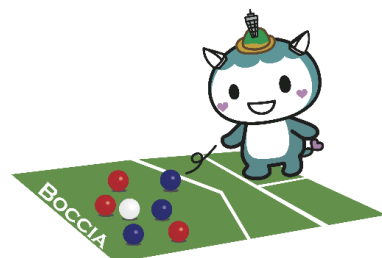


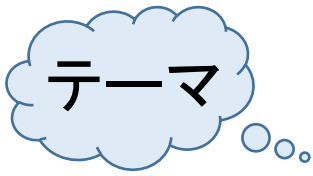
【主催】 高浜地域子ども支援会議  
【協力】 浜見地区社会体育振興協議会  
高砂地区社会体育振興協議会

【問合せ】 辻堂市民センター 地域づくり担当

電話:(0466)34-8661 / メール:[fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp](mailto:fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp)

※電話は午前8時30分~午後5時 (平日のみ、正午~午後1時を除く)





# 辻堂の夜



あなたの写真をフラッグにして、

湘南ニコニコロード※1を彩りませんか？

## 辻堂の夜とは...

※1 湘南ニコニコロードは高砂小、高浜中、浜見小、白浜養護学校の間の道です。

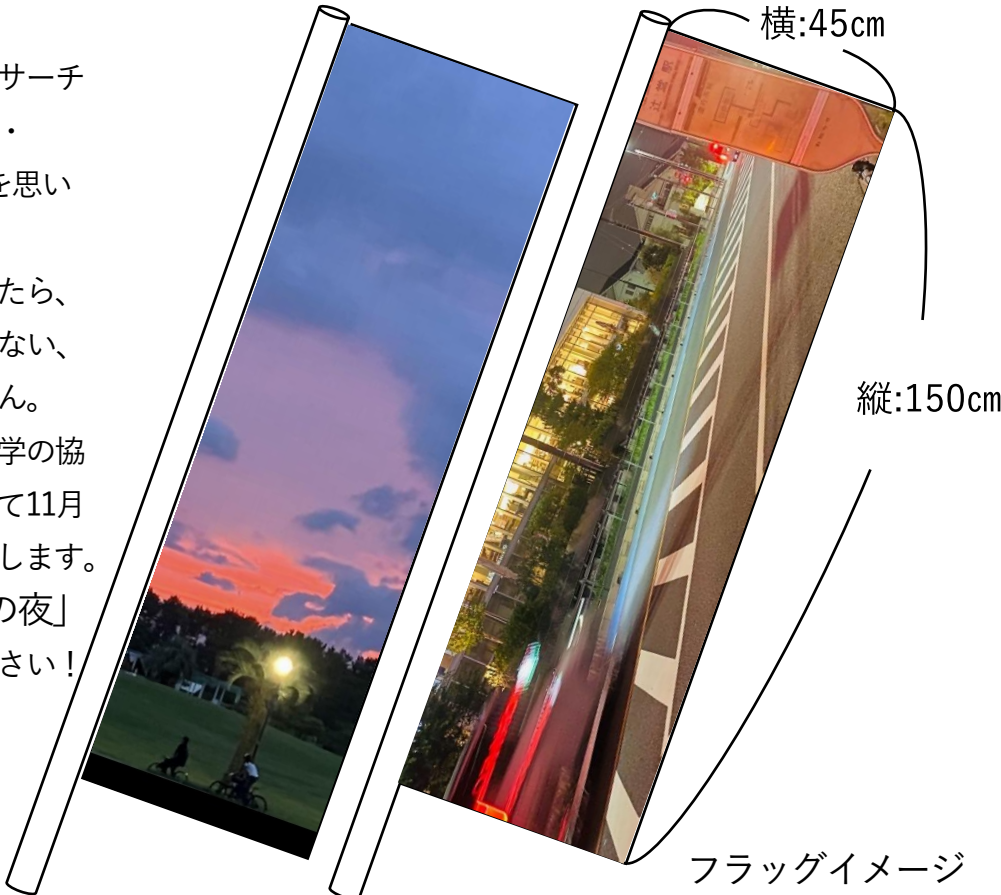
日没、月、星、暗闇、花火、サーチ  
ライト、提灯、晩酌、鈴虫・・・

「夜」と聞いてみなさまは何を思い  
浮かべますか？

夜の辻堂をカメラに収めてみたら、  
昼は隠れていて見ることのできない、  
新しい発見があるかもしれません。

いただいた写真は湘南工科大学の協  
力のもと、フラッグアートにして11月  
頃に湘南ニコニコロードに掲出します。

みなさまが見つけた「辻堂の夜」  
を写真に撮ってぜひご応募ください！



フラッグイメージ  
(辻堂まちづくり会議 委員作品)

応募期間 **2024年8月10日(土)～9月10日(火)**

応募方法 メールに次の内容を記載のうえ、写真を添付データでお送りください。  
①作品タイトル ②作品説明(撮影場所・撮影日・コメント) ③お名前

※応募は一人1点のみとします。応募多数の場合は抽選し、展示作品を決定します。

※写真はフラッグにする際、フラッグサイズに合わせ加工をすることがあります。

※写真のサイズは15MB以内でJPG形式でお送りください。

※採用結果は、10月中旬までにご応募いただいたメールアドレスにご連絡いたします。

※応募先のメールアドレスは、 [fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp](mailto:fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp) です。



【主催】辻堂まちづくり会議 【協力】湘南工科大学

【問合せ】辻堂市民センター 地域づくり担当

電話 0466-34-8661 メール [fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp](mailto:fj-tsuji-c@city.fujisawa.lg.jp)

市内の広範囲で

# 藤沢市立学校の 通学区区域見直し

## に向けた検討を開始します!

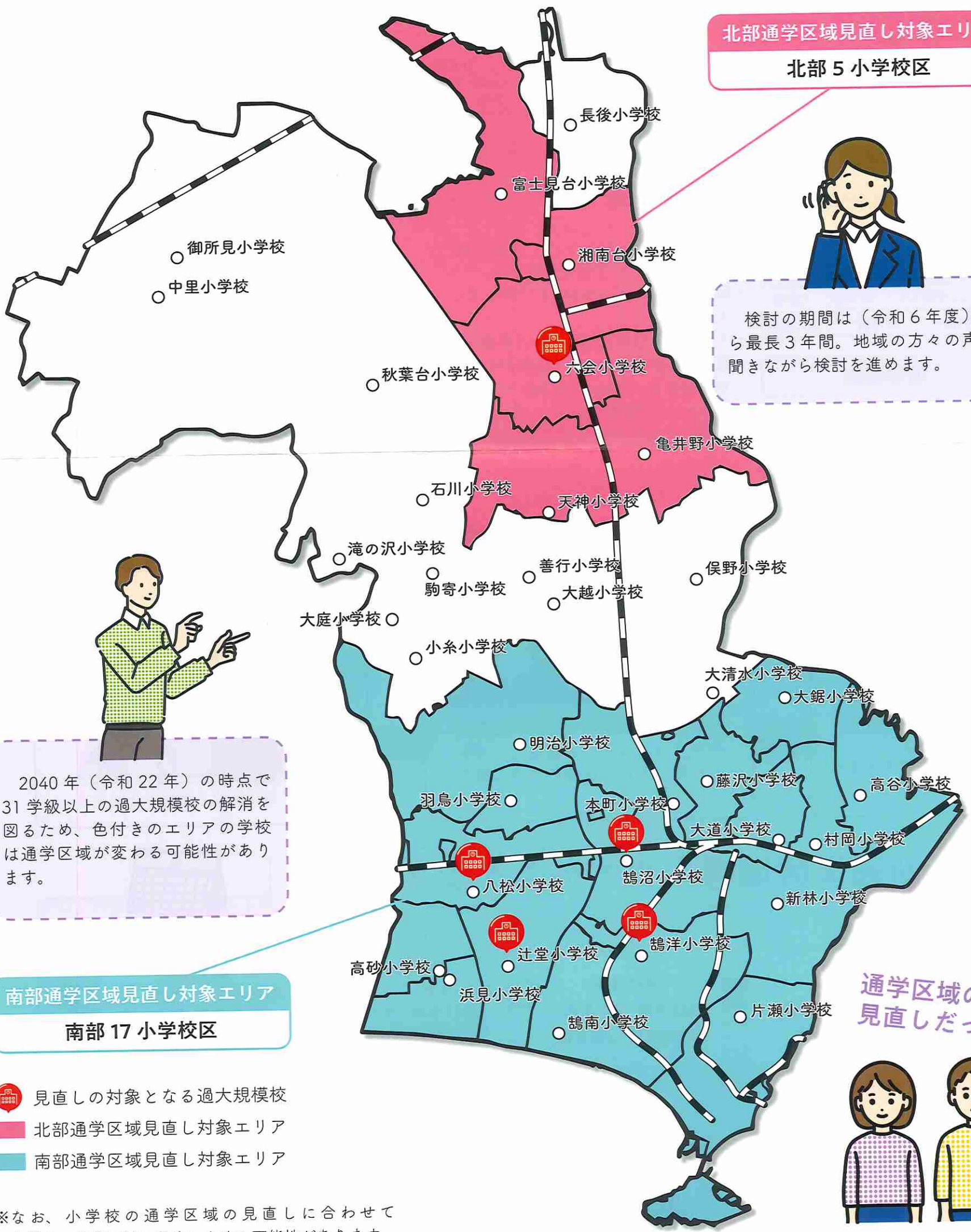
藤沢市教育委員会からの  
お知らせです!



北部通学区見直し対象エリア  
北部 5 小学校区



検討の期間は（令和6年度）から最長3年間。地域の方々の声を聞きながら検討を進めます。



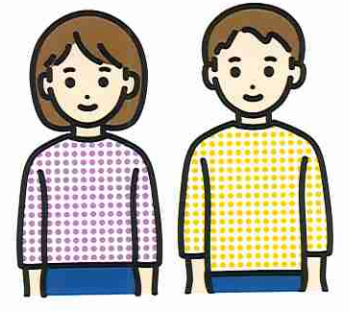
2040年（令和22年）の時点で31学級以上の過大規模校の解消を図るため、色付きのエリアの学校は通学区が変わる可能性があります。

南部通学区見直し対象エリア  
南部 17 小学校区

- 見直しの対象となる過大規模校
- 北部通学区見直し対象エリア
- 南部通学区見直し対象エリア

※なお、小学校の通学区の見直しに合わせて中学校の通学区の見直しをする可能性があります。

通学区の見直しだって!



令和6年度～  
令和10年度

# 「藤沢市立学校適正規模・適正配置 第1期実施計画」を策定しました

藤沢市教育委員会では、現在、次代を担う子どもたちにとってより良い教育環境を整えるため、市立学校の適正規模・適正配置に向けた取組を進めているところです。

2022年（令和4年）3月に策定した「藤沢市立学校適正規模・適正配置に関する基本方針」に基づき、今回、適正規模・適正配置に係る取組の具体的な手法と学校名を明記した「藤沢市立学校適正規模・適正配置第1期実施計画」を2024年（令和6年）3月に策定しました。



教育委員会が  
学校適正規模・適正配置の取組でめざすもの

- 目的** ～未来を生きる子どもたちのために～  
より良い教育環境の整備
- 目標** 「適正規模」（小中学校ともに12～24学級）とする

## 1 第1期実施計画の考え方

### 学校規模

小学校学級数	中学校学級数	状態
1～5学級	1～2学級	過小規模
6～11学級	3～11学級	小規模
12～24学級	12～24学級	適正規模
25～30学級	25～30学級	大規模
31学級～	31学級～	過大規模

### 通学区域

- ・通学距離（時間）、通学の安全性を考慮する
- ・境界を明確にするため、幹線道路、鉄道、河川、町丁目等で分ける
- ・自治会・町内会の区域を分断しないように考慮する
- ・13地区の行政区割について考慮する
- ・就学指定校までの通学距離が小学校でおおむね2km、中学校でおおむね3kmの範囲を超える場合には、状況に応じた通学手段を柔軟に検討する

### 通学距離

	通学距離（片道）
小学校	2km以内
中学校	3km以内

## 2 具体的な取組

より良い教育環境の確保に向けて第1期実施計画では、児童生徒数推計において2040年（令和22年）の時点で31学級以上の過大規模校の解消を第一優先とします。

学校の新設、時限的な分校の設置、通学区域の見直しなど様々な手法により検討しました。その結果、総合評価の最も優れていた「通学区域の見直し」を行うことを前提として考えることとします。

また、藤沢市将来人口推計・児童生徒数推計及び社会情勢を見極める必要があることから、第1期実施計画の取組期間は令和6年度から令和10年度までの5年間とします。

未来を生きる  
子どもたちの  
ために



藤沢市教育委員会

- ・通学区域検討委員会の設置
- ・新しい通学区域の設定

諮問

答申

藤沢市立学校通学区域検討委員会

教育委員会が設置する会議体

学職経験者 教職員 関係団体 公募市民

ワークショップでの意見などをもとに新たな通学区域の見直し案をまとめる

開催

意見

通学区域見直しワークショップ

保護者・地域住民で構成  
南部地域及び北部地域の2拠点

通学区域に関する意見を出し合う

## 新通学区域導入までのスケジュール



第1期実施計画の全文はこちらから  
ご覧ください。



発行日  
編集

2024年（令和6年）7月  
藤沢市教育委員会  
教育部 教育総務課





介護老人保健施設 ふれあいの桜

# 藤沢市 家族介護者教室 (令和6年度藤沢市委託事業)

## 認知症ってなあに？

認知症看護認定看護師による、認知症についての講演を聞き、  
日頃の介護の思いや悩みを相談してみませんか？  
当日は、理学療法士による、コグニサイズも予定しています！  
お気軽にご参加下さい。

### 開催：令和6年 9月6日(金)10:00～11:30

場所：湘南大庭市民センター・公民館 第二談話室  
講師：介護老人保健施設ふれあいの桜 認知症看護認定看護師  
対象者：ご家族等を介護されている方・内容に関心のある方  
定員：20人(先着順)  
※当日はマスク着用のご協力をお願いします。

参加  
無料

「キュンとするまち。藤沢」  
公式マスコットキャラクター  
ふじキュン♡

#### 【申込み】

8月13日(火)～9月5日(木)17:00まで。

電話にて、ふれあいの桜まで

介護老人保健施設ふれあいの桜(総務課)

TEL：0466-86-9311

湘南大庭市民センター・公民館

藤沢市大庭5406-1

アクセス：

※JR辻堂駅北口からバス湘南台駅行、  
慶応大学行など約10分【大庭小学校前】  
下車徒歩1分。

※小田急線湘南台駅西口からバス辻堂駅行で  
約25分【ライフタウン中央】下車徒歩2分。

